

技術展示会と同時に開催していた産学連携交流会ですが、今年はオンラインで開催します。
企業とJAEAの連携事例、企業と連携を希望するテーマをご紹介します。ぜひご参加ください。

- 【日時】2021年12月10日(金) 14:00~15:15
【会場】オンライン開催 (Zoom: 参加申込者には後日URLをお送りします)
【定員】50名
【参加費】無料
【主催】茨城県、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構、いばらき成長産業振興協議会、
いばらき量子線利活用協議会

参加費
無料!

プログラム

1. 挨拶

2. 「出合いがターニングポイントに！」～産学連携事例の紹介～

(1) 排水路用放射線モニター開発ストーリー

廃炉環境国際共同研究センター グループリーダー 眞田 幸尚 氏
日本放射線エンジニアリング(株) つくば研究室室長 宮崎 信之 氏

講演概要 東京電力HD福島第一原子力発電所構内の排水路の汚染水漏洩を、リアルタイムに早期検出する放射線モニターを共同開発。ポイントは“長年の連携”です。

(2) レーザー遮光カーテン開発ストーリー

敦賀総合研究開発センター イノベーションコーディネータ 中島 準作 氏
ウラセ株式会社 マテリアル事業本部副本部長、マーケティング開発部長 針井 知明 氏

講演概要 レーザーの反射光や輻射光を遮蔽する軽量のカーテンを共同開発。JISで求められる作業環境を容易に確保できます。ポイントは“開発スピード”です。

3. 「アイデアをカタチに！」企業と連携を希望するテーマの紹介

(1) 水中ROV*の実用化に向けて (*ROV: Remotely Operated Vehicle (遠隔無人探査機))

核燃料サイクル工学研究所 再処理廃止措置技術開発センター 佐野 恭平 氏

講演概要 再処理センターでは水中の廃棄物取り出し装置の開発を進めています。水中ROV、水中リフタなどの技術を持つ企業を求めています。

(2) 光触媒TiO₂の弱点を克服

原子力科学研究所 物質科学研究センター 研究主幹 吉越 章隆 氏

講演概要 紫外光が当たると働き始める光触媒成分「酸化チタン(TiO₂)」を室内の光でも動くように改良。光学特性や抗菌機能などの評価技術を有する企業におススメ。

(3) ハイテク産業に欠かせないレアメタルを高効率に分離

原子力科学研究所 物質科学研究センター 研究副主幹 小林 徹 氏

講演概要 イオンサイズの近接した希土類イオンを、高効率で相互に分離し回収する技術。レアメタルの回収や金属のリサイクルに興味のある企業におススメ。

(4) 回転機器中の堆積物の効率的な洗浄機能 -装置内を効率的に洗浄し早期の運転再開を達成-

核燃料サイクル工学研究所 環境技術開発センター主査 坂本 淳志 氏

講演概要 洗浄時間、洗浄液量が約1/5に。機器を分解せず早期の運転再開を可能とする技術。定期的な洗浄を要する回転機器を製造、メンテナンスする企業におススメ。